

報道関係各位

2019年7月3日

将来のライフプランの設計に役立つ
お金の知識を中高生のうちから身につけよう！
中高生のための金融リテラシー講座を開催
7月20日(土)帝塚山大学 奈良・東生駒キャンパスで

帝塚山大学(学長:蓮花一己 所在地:奈良市帝塚山7-1-1)が付置する経済経営学研究所(所長:中嶋航一)は、7月20日(土)、奈良・東生駒キャンパス(所在地:奈良市帝塚山7-1-1)において、中高生を対象とした「金融リテラシー」に関する公開講座を開催します。

本件のポイントを簡単に

- 中高生とその保護者、金融リテラシーを教える教員を対象とした「お金の知識」が学べる金融リテラシー講座を開催。
- 帝塚山大学では、今年度から、FX取引を通じた金融リテラシー教育をSBIグループと連携して展開。全国でも類のない新しい教育プログラムの成果を本講座にも反映。
- 当日の講座は、金融リテラシー講座を担当する経済経営学部の中嶋航一教授とSBI FXトレード(株)の楠晋二郎氏が株式市場や外国為替市場をテーマに「お金関連のニュース」についても解説。

諸外国と比べて圧倒的に遅れを取っている日本の金融リテラシー教育。

金融リテラシー教育は、小学校段階などの早い時期から行われることが望ましいとされていますが、実際の金融リテラシー教育は日本では中学3年生からで、1年間でたった1~5時間程度の授業しか行われていないのが実情です。また、自分たちに専門的な知識が足りないために、その教育内容が不十分であると感じている教師が多いということも明らかになっていて、その教育内容も知識の習得が中心でスキルや技能の習得には至っていません。

帝塚山大学ではSBIグループ2社と連携し、学生に正しい金融知識と金融経済事情の理解を深めてもらうことを目的に、FX取引を通じた実践的な金融リテラシー教育という全国初の授業に今年度から取り組んでいます。今回の公開講座では、その授業で得られた成果やノウハウを生かしながら、最近のニュースによく出てくる「100年安心の年金制度に2000万円の老後資金が必要？」とか「外貨建て養老保険販売に対する苦情」など、日常的にお金にまつわる問題やトラブルの対処法や、テレビや新聞で毎日のように報道される株価やドル・円相場、米中貿易戦争のニュースの見方を学びます。

本講座は、お金やお金の流れに関する知識や判断力を身につけたい中高生だけでなく、子どもと一緒に金融知識を身につけたい保護者の方々、また中高生に金融リテラシーを教える教員も歓迎しています。

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をくださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

**本件に関する
お問合せ**

帝塚山大学 広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9192 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp

報道関係各位

2019年7月3日

中高生が学ぶ金融リテラシー講座

日時

2019.7.20 **土** 13:00-15:00(受付は12:30~)

会場

帝塚山大学 奈良・東生駒キャンパス 5号館1Fラーニングcommons

講師

中嶋航一:帝塚山大学 経済経営学部 教授、経済経営研究所所長
楠晋二郎:SBI FXトレード株式会社 商品企画部長

対象

金融リテラシーを学びたい中学生、高校生、およびその保護者(但し、中高生を同伴のこと)または、金融リテラシーを教える中学校、高等学校の教員(生徒同伴も歓迎)

定員

30名(申込先着順)

申込方法

インターネット

帝塚山大学のホームページの公開講座のページ
(<https://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>) から講座名をクリック
[申込フォーム]より必要事項を入力してください。

お問合せ

帝塚山大学経済経営研究所 TEL:0742-48-9861(平日9:00-17:00)



FX取引を通じて学ぶ金融リテラシー講義の様子